

ハケ岳西麓

茅野市

富士見町

原村

座談会

～標高 1,000m で暮らしてどんな感じ??～

2025 年
3月2日 日

第1部 11:00 ~ 12:40

第2部 13:00 ~ 14:30

東京交通会館 8階 ふるさと回帰支援センター
「セミナールーム B」会場

TEL: 03-6273-4401

参加自治体: 茅野市・富士見町・原村

ハケ岳での生活をしてみたい♪
自然の中で子育てしたい! など

プログラム

午前の部

10:45 受付開始
11:00 個別相談会
(30分×3回)
12:40 終了

午後の部

13:00 オープニング
13:05 ゲスト自己紹介/トーク
13:35 来場者とのフリートーク
(2グループに分かれて)
14:30 終了

参加費
無料

定員
25名

▶お申し込み方法 締め切り: 2月26日(水)



左記の QR コードから
お申し込みください
※定員に達し次第 締め切ります

▶お問い合わせ先

富士見ウツリスムステーション
(富士見町役場総務課まちづくり推進係)
Tel: 090-1119-9332 / mail: utsurisumu@town.fujimi.lg.jp

ハケ岳西麓座談会

～標高1,000mで暮らしてどんな感じ??～

ゲストトーク
メンバー紹介



ひろせ はるか
廣瀬 明香

茅野市

株式会社とわいろ代表

東京から茅野へ移住してもうすぐ2年。起業と出産を経て、今は1歳の子どもを育てながら、1日ひとり限定のアートスペース「森と、ピアノと、」を建築中。移住前は、ご近所付き合いや子育て環境が不安だったが、茅野ではあたたかく見守ってくれる方ばかり。子連れで嫌な思いをしたことは一度もなく、事業も子どもも地域の方々に見守られながら成長中。都市とは違うこの豊かな暮らしについて、お話し予定。

むらかみ たつや
村上 竜也

富士見町 地域おこし協力隊

富士見ウツリスムステーションにて移住・空き家相談担当

兵庫県尼崎市出身。大阪で14年間、医療従事者として勤務。登山が趣味で、ハケ岳の麓での暮らしに憧れ、富士見町への移住を決意。2025年1月より地域おこし協力隊として活動し、ウツリスムステーションで移住相談や空き家活用に取り組んでいる。また、富士見高原で「ペンション Bell」を運営し、親子登山を応援する宿を目指している。妻と1歳8か月の娘とともに、自然豊かな環境でのびのびと子育てをしながら、新しい挑戦を楽しんでいる。



こいずみ はじめ
小泉 肇

原村 地域おこし協力隊

移住・定住促進、空き家関連担当

東京の大学を卒業し、都内のインテリアデザイン事務所で17年ほど図面を書く仕事に携わってきた。夫婦共に登山好きのため移住を決意、定住するためのステップとして「地域おこし協力隊」として活動することを選んだ。2023年4月から原村に移住し、身近に山のある生活を堪能中。

みやざき あやこ
宮崎 綾子

原村 地域おこし協力隊

ホームページ管理、情報発信担当

東京で児童保育指導員9年、保育士7年の計16年間子どもに携わる仕事をしてきた。趣味の旅行で国内外を旅した結果、自然が多い場所で暮らしたい気持ちが膨らみ移住を決意し、「地域おこし協力隊」として昨年12月に原村へ単身移住。趣味のカメラを楽しみながら原村での生活を満喫中。



3市町村 茅野市・富士見町・原村の紹介 🌳🌲🍄



茅野市：夕暮れのハケ岳

各市町村 標高比較 ▶

市役所
801m



富士見町：そばの花とハケ岳

役場
977m



原村：まるやち湖

役場
1,012m